

兵庫県芸術文化協会

(公財)兵庫県芸術文化協会文化振興部
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町
1丁目5番7号 神戸情報文化ビル2F
Tel.078-321-2002
編集・発行人／谷口賢行
(公財)兵庫県芸術文化協会理事長

HP Site



Facebook

公式SNS やっています!



X (旧Twitter)



YouTube



Instagram

463号

2026年
1月号

題字: 井茂圭洞 (書家・文化勲章受章者)

次代を拓く 兵庫の力



兵庫県知事
(公財)兵庫県芸術文化協会会长

齋藤元彦

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、阪神・淡路大震災から30年、終戦から80年という大きな節目を迎えた過去を振り返り、未来への責任を改めて心に刻む、意義深い一年となりました。

令和8年は午年。力強く駆け抜ける「行動力」と「挑戦」を象徴する年であり、未来に向けた兵庫づくりを力強く進めてまいります。

第1は、若者・Z世代へのさらなる支援です。県立大学授業料無償化等の教育費負担の軽減、県立学校の教育環境の充実、海外留学支援、不登校やケアリーバー等の課題を抱える若者への支援など、一人一人が自らの夢や目標に向かって、力を発揮できる環境を整えます。

第2は、活力あふれる兵庫の創出です。フィールドパビリオンなどの万博のレガシーを活かした交流人口の拡大や、スポーツ・芸術文化の振興、農林水産業や地場産業への支援など、地域の魅力を高め、活力ある兵庫を築いていきます。

第3は、安全安心な暮らしを支える基盤の強化です。南海トラフ地震などの大規模災害に備え、防災力を高めるとともに、上下水道の老朽化対策、特殊詐欺被害対策、ツキノワグマ対策などの日常の安全を守る取組を強化していきます。

未来を見据え、県民の皆様とともに新しい時代を切り拓いていく決意です。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

兵庫ふれあい美術展 特別賞に25作品

県内の美術愛好家による作品を紹介する第31回兵庫ふれあい美術展を、昨年12月18日から21日にかけて原田の森ギャラリーで開催しました。絵画や写真など6分野から延べ224点を展示し、特別賞に次の25作品が選ばされました。

【受賞者】(敬称略)▶兵庫県知事賞=日本画／原田臣香「冬至」、洋画／澤田善弘「少年の心」、彫刻／富士玄峰「マイ・フェア・レディー」、工芸／福井智子「紅白段替 市松昇鯉」、書／河野清葉「高青邱の詩」、写真／辻森寿美「冬への序曲」、鈴懸の径絵画／繁田義昭「須磨浦展

望台からのながめ」

▶兵庫県日本画家連盟賞=日本画／藤原ちはる「ベランダのおしゃべりな仲間たち」▶兵庫県美術家同盟賞=洋画／相良みつよ「invisible みえないけどある」▶兵庫県工芸美術作家協会賞=工芸／松本健一「海辺にて」▶兵庫県書作家協会賞=書／池本竹風「寒食汜上作」▶兵庫県写真作家協会賞=写真／廣瀬光八「幼い天使」▶鈴懸の径絵画賞=鈴懸の径絵画／稻井芳子「空き地」

▶兵庫県議會議長賞=日本画／大西功一「星霜(倣 繩文杉)」、洋画／浅田誠子「夏映え」、工芸

／野村由美「大屋根リング～ミヤクミヤクのかくれんぼ～」、書／若山美紀「鮑恂之詩」、写真／長谷歩空「小野市産コスモス」、鈴懸の径絵画／杉本洋子「緑風」

▶兵庫県教育委員会賞=洋画／大山阿果理「我楽多」、書／松井英樹「夏蜃斎居」、写真／長野勝彦「一瞬の光陰」、鈴懸の径絵画／岡田和男「港神戸の夕暮れ」

▶(公財)兵庫県芸術文化協会賞=洋画／三宅得司「Patissier」、鈴懸の径絵画／大谷顕治「加古川風景」

▲兵庫県知事賞(洋画)
澤田 善弘さん▲兵庫県知事賞(日本画)
原田 臣香さん▲兵庫県知事賞(彫刻)
富士 玄峰さん▲兵庫県知事賞(書)
河野 清葉さん▲兵庫県知事賞(写真)
辻森 寿美さん▲兵庫県知事賞(鈴懸の径絵画)
繁田 義昭さん

令和7年度 ふるさと文化賞 受賞者決定

令和7年度「ふるさと文化賞」の受賞者が次の1個人2団体に決まりました。

香美町三番叟保存会(美方郡香美町)伝統民俗芸能=江戸中期から秋祭りで奉納されてきた伝統芸能「三番叟」を継承。後進育成や女性参加により、世代を超えた文化継承と多様性を実現し、地域文化の発展に貢献しています。



清水 春枝さん(80、洲本市)三味線=五尺踊り保存会の三味線奏者として活動し、郷土芸能の継承に尽力。地元小学校や高齢者への指導を通じて伝統芸能の普及にも貢献しています。

百手の儀式／1月28日(水) 夕方／平内(へいない)神社(香美町香住区余部)／壇ノ浦の戦いで敗れた平家一門の落人伝説にまつわる儀式。平家の武士に扮した若者3人が源氏に見立てた的にめがけて101本の矢を射る行事で、的に刺さった矢は魔除けになると言われています。日本遺産の構成文化財の一つとして知られています。

1月の伝統文化、
地域の祭り・イベント

令和7年度 県民芸術劇場

1～3月の公演

優れた舞台芸術を身近に鑑賞・体験する機会を提供する県民芸術劇場。市町立ホールの運営者が主催する1月から3月までの一般向け公演は次の4公演です。最寄りのホールにぜひお越しください。

◆公演名／第164回しばざくらコンサート
和楽器オーケストラ あいおい 邦楽彩りキャンバス

【公演団体】和楽器オーケストラあいおい
【日時】1月17日(土) 15時(14時30分開場)
【場所】西脇市立音楽ホール「アピカホール」
【問い合わせ】西脇市立音楽ホール「アピカホール」 ☎0795-23-9000

◆公演名／太鼓オルケスタ
木村優一&スペシャルソース

【公演団体】太鼓オルケスタ 木村優一&スペシャルソース
【日時】1月18日(日) 14時(13時30分開場)
【場所】上郡町生涯学習支援センター 大ホール
【問い合わせ】上郡町生涯学習支援センター ☎0791-52-1125

◆公演名／市民合唱とオーケストラ
モーツアルト：レクイエム

【公演団体】関西フィルハーモニー管弦楽団
【日時】2月15日(日) 15時(14時30分開場)
【場所】川西市キセラホール
【問い合わせ】(公財)川西市文化・スポーツ振興財団
☎072-740-1117(川西市みつなかホール)

◆公演名／E'clat Super Session×BLACK BOTTOM
BRASS BAND JAZZ LIVE

【公演団体】E'clat Super Session/BLACK BOTTOM BRASS BAND
【日時】3月8日(日) 13時30分(13時開場)
【場所】小野市うるおい交流館エクラホール
【問い合わせ】(特非)北播磨市民活動支援センター ☎0794-62-5080

ひょうごアーティストサロン ミュージアムコンサート

反田 沙耶 クラリネットコンサート

兵庫県にゆかりのある若手音楽家によるコンサートです。神戸女学院大学音楽学部器楽専攻卒業、同大学院音楽研究科を修了し、多方面で活躍するクラリネット奏者・反田沙耶さんの演奏をぜひお楽しみください♪



【日時】2月14日(土) 14時～14時30分

【場所】横尾忠則現代美術館1階オープンスタジオ

【出演】クラリネット／反田 沙耶、ピアノ／谷原 瑞葵

【入場料】無料

【問い合わせ】当協会文化振興部 ☎078-321-2002

催物情報

イベントガイド

ひょうごアーティストサロン

※入場無料

☎078-321-2005



▶「兵庫県書作家協会選抜展」(サロン内ギャラリー)

～1月31日(土)

兵庫県書作家協会会員6人による作品6点を展示

※水・土・日・年末年始12月29日(月)から1月3日(土)、12日(日)、27日(火)は休室

※1月14日(水)・31日(土)は開室

原田の森ギャラリー

※入場無料

☎078-801-1591



▶第7回一陽会関西支部彫刻展〈東館1階〉 彫塑・立体約25点 1月6日(火)～12日(月・祝)

▶ART SHOW 2026 第3回 発達ステーショングリーン作品展〈東館2階〉

水彩・水墨画・立体・児童画約1,000点 1月6日(火)～11日(日)

▶第33回 晴展〈本館1・2階〉 書約1,000点 1月10日(土)～11日(日)

▶第25回 一先会書展 催行：第23回 全国学生書道展〈本館1・2階、東館1階〉

書約500点 1月16日(金)～18日(日)

▶のびのび絵画展〈東館2階〉 水彩・アクリル・児童画約400点 1月21日(水)～23日(金)

▶書道香瓊展〈本館1・2階、東館1階〉 書約400点 1月23日(金)～25日(日)

▶コミスタ神戸陶芸教室 作陶展〈東館1階〉 陶芸約250点 1月27日(火)～2月1日(日)

▶第99回 国展写真部選抜巡回展in神戸〈東館2階〉 写真約150点 1月27日(火)～2月1日(日)

▶第27回 神戸市立六甲アイランド高等学校 芸術系 美術デザインコース展〈本館1階〉

絵画・工芸・写真・ファッショントレンド約250点 1月28日(水)～2月1日(日)

▶第52回 関西三余会 美しいかな書展〈本館2階〉 書約300点 1月31日(土)～2月1日(日)

▶北はりま アートひろがる7人展〈障害者アートギャラリー〉

絵画・写真・工芸約50点 1月10日(土)～3月28日(土)

横尾忠則現代美術館

☎078-855-5607



▶大横尾辞苑

1月31日(土)～5月6日(水・振休)

横尾忠則の作品世界に関連する用語にちなんだ作品や資料で構成する「辞書」仕立ての展覧会。横尾の人生を彩るエピソード、交友関係などに関する作品など約130点を展示します。

※観覧料800円ほか【友の会割引あり】

①希望プレゼント名 ②〒住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤友の会会員の方は
会員番号 ⑥ご意見・ご感想を明記し、ハガキかFAXで送付。
*応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。
*応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会で厳重に管理し、
プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル2階
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係 FAX 078-321-2139



記載の【友の会割引あり】は、原則として兵庫県芸術文化協会友の会会員、ご本人様のみ適用

兵庫県立兵庫津ミュージアム

☎078-651-1868



▶近代スポーツと兵庫 一明治・大正・昭和初期を回顧するー

～3月15日(日)

明治・大正・昭和初期のスポーツ史について、県内に残る用具や記念品などから辿り、その歴史に紡がれた現代の“ひょうごスポーツ人”を紹介します。

※観覧料300円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切1月19日(月)必着

中之島香雪美術館

☎06-6210-3766



▶特別展「大原美術館所蔵 名画への旅ー虎次郎の夢」

1月3日(土)～3月29日(日)

グレコ、ゴーギャン、モネなど、大原美術館が所蔵する「これぞ名品」というふさわしい作品を紹介。現地で買い付けた洋画家・児島虎次郎の足取りを辿ります。

※入場料1,600円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切1月19日(月)必着

兵庫県立歴史博物館

☎079-288-9011



▶企画展「ひょうご温泉まちめぐり」

1月24日(土)～3月15日(日)

古来より多くの温泉に恵まれた“温泉のまち”兵庫の歴史を交えながら、それぞれの地域特性を生かして育まれた豊かな温泉文化を紹介します。

※入場料700円ほか【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切1月19日(月)必着

兵庫県立考古博物館加西分館 古代鏡展示館

☎0790-47-2212



▶令和7年度秋季企画展「鳳凰は鏡に舞う」

～3月8日(日)

古代中国で誕生した靈鳥「鳳凰」が表された鏡を取り上げ、吉祥のシンボルともいえる鳳凰の图像表現やその関連文化について紹介します。

※観覧料100円ほか(別途、県立フラワーセンター入園料が必要)【友の会割引あり】

▶冬季スポット展示「干支午(うま／ゴ)」

～3月8日(日)

令和8年の干支「午(うま)」(馬)にちなみ、所蔵品の中から午・馬が描かれた鏡1面を展示するとともに、「干支」や「十二支」について紹介。

※観覧料100円ほか(別途、県立フラワーセンター入園料が必要)【友の会割引あり】

5組10人にチケットプレゼント。締切1月19日(月)必着



ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団

【申込み・問い合わせ】☎ 06-6426-1940 9時～21時・月曜休み※祝日の場合翌日



<https://piccolo-theater.jp>

アクセス▶■JR 宝塚線塚口駅西出口より、西へ徒歩約5分

■阪急神戸線塚口駅南出口より、南東徒歩約10分

兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます。申し込みはピッコロシアターまでお電話ください。(本人のみ、事前予約・要会員証)

チケット発売中 兵庫県立ピッコロ劇団第84回公演

ピッコロシアタープロデュース リア王

ブリテンの王・リアは、老いを迎える三人の娘たちに領地を分け与えようとする。だが、言葉巧みに愛を語る長女と次女に対し、末娘コーディーリアの誠実な沈黙を「不忠」と誤解し、彼女を勘当してしまう。やがて王に忠誠を誓った娘たちはその本性を現し、リアを冷遇。国を追われた王は嵐の荒野をさまよい、狂気の淵へと追い込まれていく…。

【作】シェイクスピア 【翻訳】河合祥一郎 (角川文庫『新訳 リア王の悲劇』)

【演出】松本祐子 (文学座)

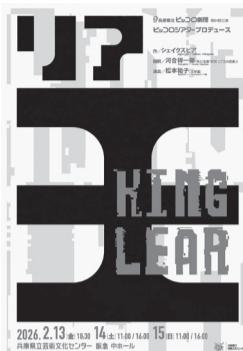
【出演】(ピッコロシアター) 孫 高宏、森 万紀、鈴木あぐり、有川理沙、浜崎大介 岡島大祐、吉村祐樹、三坂賢二郎、谷口 遼、森 好文、岡田 力、今仲ひろし 鈴木大輝(関西俳優陣) や乃えいじ(PM/飛ぶ教室)、萬谷真之、森本 遼 桑野颯太、清水聰之朗

【日時】2月13日(金) 18時30分、14日(土) 11時・16時、15日(日) 11時・16時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール

【入場料】(全席指定) 一般4,500円、大学生・専門学校生3,000円、

高校生以下2,500円



チケット発売中

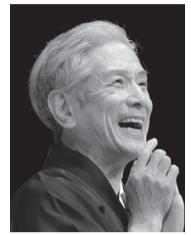
2026ピッコロ寄席 桂米團治独演会

【演目・出演】(出演順)「動物園」桂米舞、「桃太郎」桂米團治 「カフェ役者」桂米輝、「どうらんの幸助」桂米團治

「(当日のお楽しみ)露の紫(ゲスト)、「親子茶屋」桂米團治

【日時】2月8日(日) 14時 【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】(全席指定) 一般3,000円、高校生以下1,500円



桂米團治

2026ピッコロ寄席 子どもと楽しむ落語会

日本の文化、習慣、庶民の情や知恵を、ユーモラスに描く落語の世界。わかりやすい解説とたのしい体験コーナーもあり、落語初心者はもちろん、精通した方にも好評です。

【出演】桂吉弥、桂吉の丞、桂米舞

【日時】3月20日(金・祝) 14時

*開場13時30分～開演までお囃子体験ができます！

【場所】ピッコロシアター 大ホール

【入場料】(全席指定) 一般2,500円、高校生以下1,000円

セット券(一般+高校生以下)3,000円(同時入場)※未就学児入場不可 【発売日】2月5日(木)



桂吉弥



兵庫県立芸術文化センター

【申込み・問い合わせ】☎ 0798-68-0255 10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日



<https://www.gcenter-hyogo.jp>

アクセス▶■阪急西宮北口駅南改札ロスグ(連絡デッキで直結)

■JR西宮駅より徒歩約15分(阪急バス7分)

チケット発売中 兵庫芸術文化センター管弦楽団 第167回定期演奏会

原田慶太楼×レイ・チェン ものがたりの音楽

前半は、チェコ出身、モーツアルトの再来と言われた天才コルンゴルトの作品から「劇的序曲」と「ヴァイオリン協奏曲」をセレクト。劇場の序曲の意味にふさわしいオープニングで始まります。「ヴァイオリン協奏曲」はコルンゴルトが過去の映画音楽から再構成した作品。20世紀のヴァイオリン協奏曲では最も人気の作品をレイ・チェンのメロディアスなヴァイオリンソロで。そして後半は、物語性あふれる楽曲を2曲お届け。知的でドラマティックな音楽作りが魅力の原田慶太楼ならではのプログラムをお楽しみください。

【指揮】原田慶太楼

【ヴァイオリン】レイ・チェン

【管弦楽】兵庫芸術文化センター管弦楽団

コルンゴルト：劇的序曲、ヴァイオリン協奏曲
武満徹：弦楽オーケストラのための3つの映画音楽

プロコフィエフ：「ロメオとジュリエット」組曲より(抜粋)

【日時】2月20日(金)、21日(土)、22日(日)各日15時 【場所】芸術文化センター KOBELCO 大ホール 【入場料】A席5,000円、B席以下売り切れ



原田慶太楼

レイ・チェン

チケット発売中

未練の幽霊と怪物 —「珊瑚」「円山町」—

現代演劇の先駆者として国際的に活躍する演劇作家の岡田利規(チエルフィッシュ主宰)が、現存する世界最古の舞台芸術「能」に触発されて描く音楽劇。5年の時を経て、待望の第二弾を上演いたします。目に見えないもの、靈的な存在がその想いを語る「夢幻能」。その構造を借り、現代社会という巨大な構造のなかにある未練の想いに問いかれます。

【作・演出】岡田利規 【音楽監督・演奏】内橋和久

【出演】アオイヤマダ、小栗基裕(s**t kingz)／

石倉来輝、七瀬恋彩、清島千楓／片桐はいり

【謡手】里 アンナ

【日時】3月7日(土) 15時、8日(日) 13時

【場所】芸術文化センター 阪急 中ホール 【入場料】(全席指定) 7,000円



アオイヤマダ



小栗基裕



片桐はいり

書道香瓔展

とき 令和8年1月23日(金)～25日(日)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時)

会期中 午後1時～ 理事長による作品解説

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー

神戸市灘区原田通3-8-30 TEL 078-801-1591

□第44回選抜120人展 — 静と動 — (本館2階大展示室)

□第4回パッション選抜作家展 (本館1階展示室)

□第44回香瓔ジュニア会員展特別賞作品展

□第40回全国ジュニア書道展特別賞作品展

(本館1階展示室・東館1階)

■主催 書道香瓔会

〒679-0212 兵庫県加東市下滝野4-107 I-105

■後援 読売新聞社 神戸新聞社

会期 1月31日(土)～2月1日(日)

AM10:00～PM5:00(最終日はPM4:00まで)

会場 兵庫県立美術館
原田の森ギャラリー
本館2階大展示室

【後援】(公財)兵庫県芸術文化協会

兵庫県書作家協会

神戸新聞社・読売新聞社

一楽書芸院



私たち「日本の書道文化」のユネスコ無形文化遺産登録を応援しています。



第五十二回
関西三余会

知的・発達障がい児(者)にむけての劇場体験プログラム

劇場って楽しい!! in 兵庫県立芸術文化センター2026



DiVa



藤林真理



申込フォーム

本公演は、知的・発達障がい児(者)が、街(地域)の劇場へ鑑賞者として参加できる機会を増やし、芸術や文化に触れる機会を増やすことを目的としています。音の大きさや響き、演出効果による照明の明暗、鑑賞者としてのルールなどを、鑑賞しながら学び、「劇場」を体験する学習プログラムです。

今年は、「うたのまほう～谷川俊太郎の詩の世界」をお送りします。「どうして大きな音でブザーがなるの? どうして暗いの? こたえがわかれれば劇場は楽しい!」を合言葉に、3月8日はご家族そろって劇場で楽しみましょう!

<予定される曲目>

私たちの星、鉄腕アトム、「ことばあそびうた」より ほか

<出演>

演奏 : DiVa(うた／高瀬麻里子、ピアノ／谷川賢作、ベース／大坪寛彦)、タップダンス : 藤林真理

<各種鑑賞サポート>

車いす席(※数に限りがあります)／場内の明るさ(明)／音量(小さめ)／イヤーマフ貸出(※当日先着5台)／手話通訳／要約筆記による字幕／骨伝導補聴器貸出／看護師による見守り

■日時 3月8日(日) 14時(上演時間 約60分／休憩なし) ■場所 芸術文化センター KOBELCO 大ホール

■入場料 ひとり500円(自由席／当日精算のみ) ■申込開始 1月14日(水) 10時(先着順。定員になり次第受付終了)

■申込方法 右のQRコードから専用申込みフォームにお進みください。そのほかFAX、郵送、窓口申込(芸術文化センター2階・総合案内／チケットカウンター ※10~17時 / 月曜休み、祝日の場合翌日)でもお申込みいただけます。



神戸ゆかりの美術館(神戸ファッショナ美術館1階)

神戸市の海上都市・六甲アイランドで2007(平成19)年に開館した「神戸ゆかりの美術館」は、神戸の芸術文化を広く紹介することを目的としています。ファッションをテーマにした日本初の公立美術館として1997(平成9)年に開館した「神戸ファッショナ美術館」と同じ建物の中に入ります。空飛ぶ円盤を連想させる建物の正面玄関を入ると、中央ロビーから左手が神戸ゆかりの美術館、右手がファッショナ美術館に分かれています。

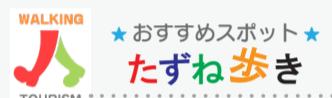
神戸ゆかりの美術館は、神戸出身や神戸に移り住んで活躍した芸術家ら約70人の絵画・版画・彫刻など約1400点を収蔵しています。展示室は3室合わせて約740m²。常設展はなく年に4回ほどの特別展や企画展を開催し、その都度作品を入れ替えています。観覧料は展覧会ごとに異なるものの、高校生以下はすべて無料です。

収蔵作品から選んで展示するコレクション展では、神戸ゆかりの芸術家たちの息吹が体感できます。一方、全国的に人気のある作品や芸術性の高い作品展も開いています。2023年度には人気漫画家の「さくらももこ展」、今年度は人気キャラクターを生んできた「サンリオ展」を開催し、多くの来館者が訪れました。学芸員の辻智美さんは「神戸ゆかりの作家



中西勝《ベルベル族の母子》1969年

「たくましい生命」をテーマに企画展



★おすすめスポット★
たづね歩き

神戸ゆかりの美術館

神戸で活躍する芸術家
約1400点の作品を収蔵

の紹介と楽しい展覧会とをバランスを取って企画しています」と話します。

1月17日から3月8日までは企画展「たくましい生命 没後10年・中西勝を中心に」が開かれ、収蔵作品から17人の約80点を展示します。最も多い中西勝(1924~2015)の作品は39点。大阪市出身の中西は美術学校在学中に学徒動

員で従軍、戦後は神戸市に移住して活躍します。世界各地を冒険旅行して作品を描き、北アフリカで取材した作品『ベルベル族の母子』からはたくましい生命感が伝わってきます。神戸市生れで、やはり学徒出陣を経験した丸本耕(1923~2014)は戦後、画廊喫茶を経営しながら制作を続けます。『Work1』『Work2』は神戸大丸のショーウィンドーで展示された作品の一部で、平面作品で立体空間を構成するという表現方法が特徴です。

3月には、第51回こうべ市民美術展が初めて同美術館で開かれます(20日~29日)。日本画・洋画・書・立体作品・写真などの作品を公募し、優秀作品が展示されます。入館は無料です。

「細雪」の家 倚松庵 (谷崎潤一郎旧邸)

阪神魚崎駅から北へ数分歩くと、文豪谷崎潤一郎の旧居・倚松庵があります。和風の木造2階建てで、週末に無料で入館できます。谷崎が1936年から43年まで居住し、小説『細雪』の舞台となっ

丸本耕《Work1》《Work2》
1966年頃

おでかけ ちょっとメモ

▶神戸ゆかりの美術館=神戸市東灘区向洋町中2-9-1。開館時間は10時~17時(入館は16時半まで)。休館は月曜(祝日の場合は開館、翌平日休館)、展示替え期間中。観覧料は展覧会により異なる。企画展「たくましい生命」は一般200円(150円)、大学生・65歳以上100円(50円)、高校生以下無料。神戸市在住で65歳以上の方は無料。()内は当協会友の会料金。JR住吉駅または阪神魚崎駅から六甲ライナーへ乗り換え、アイランドセンター駅下車、南東へ徒歩3分。阪急御影駅から、みなと観光バスへ乗り換え、「アジアワンセンター」停留所下車、南へ徒歩5分。☎078-858-1520

▶倚松庵(谷崎潤一郎旧邸)=神戸市東灘区住吉東町1-6-50。開館日は土曜・日曜・祝日の10時~16時。入館無料。JR住吉駅から南東徒歩約12分、六甲ライナー魚崎駅から北へ徒歩約2分、阪神魚崎駅から北へ徒歩約6分。☎078-842-0730

た家です。庵内には著書や自筆の書簡なども置かれ、谷崎文学の世界に親しめます。



読者プレゼント

企画展「たくましい生命 没後10年・中西勝を中心」の招待券を抽選で5組10人に。応募方法は本紙2面。1月19日(月)必着。

ワンランク上の
プレミア・
プログラム

兵庫でサステナブル体験!
ひょうごフィールドパビリオン

但馬

野生復帰した
コウノトリが教える地域環境づくり



◎県立コウノトリの郷公園でガイドとともにコウ

ノトリ観察

◎コウノトリの野生復帰と自然環境をテーマにした講話を聴講
◎豊岡市立コウノトリ文化館内の見学 など



ひょうごフィールドパビリオン
私たちのワールド、私たちのSDGs